

第12号

# 大住社福協だより

平成11年2月1日発行 秋田市大住地区社会福祉協議会

印刷・太陽印刷株式会社

あいさつ

会長 永井 進之助

全戸会員、会費制にご理解とご協力を

社福協だより第十二号をお届けできることを心から喜んでおります。地域のみなさんのご協力の下に事業も円滑に実施され、地域福祉の向上が図られていることに対して深く感謝申し上げます。

さて、秋田市社会福祉協議会では、かねてより組織と財政の強化をはかる方針の下に、三年有余をかけて討議の結果、昨年十二月に全戸会員、会費

制が答申され、平成十一年度より実施することがそれぞれ機関を経て決まりました。高齢化が急速に進展している中で、介護問題を含むいろいろなことが家庭や地域の中で深刻化する傾向にあります。

市内三十六地区の社会福祉協議会では、それぞれの地域の特殊性をもとに事業の展開をはかって、地域福祉活動の推進の役割を果たしております。わが大住地区でも一人、一人が真に豊かにくらせる社会の構築と幸せに生きたいという地域の人々の夢と願いを

身近に受けとめることこそ地区社福協に課せられた責務だと思えます。

「みんなの福祉はみんなの手で」と住民総参加の町づくり推進のため、全戸会員、会費制実施について、地域のみなさんのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

## 第十四回敬老会 盛會裡に終わる

平成十年度の敬老会は、昨年と同じく、大住地区コミュニティセンターを会場に、地区内の町内会長さん始め各関係団体長さん並びに多数のご来賓をお迎えして、九月十五日土日に晴れ渡った「敬老の佳き日」に開催されました。

大住地区の敬老会は、四百四十三名となっておりますが、その約半数の方々が出席され、いともなごやかな雰囲気の中に、定刻の午後二時、原田常任理事の司会により始められ、佐々木副会長の開会のことは、永井会長の挨拶の後、新たに八十才を迎えられた二十五名の方に鳩杖が贈呈



されました。

続いて、石塚副会長がご来賓の方々を紹介し、来賓を代表して石川錬治郎秋田市長、平澤健治市議会議員のご祝辞があり、また佐々木理事による祝電披露が行われました。

その後敬老者を代表して、佐藤美通さん（大住四丁目）の謝辞があり、和田副会長の閉会のことはをもって敬老会のセレモニーを終えました。

引き続き佐々木事務局長の進行により祝宴にうつり、佐々木実行委員長の開宴のことは、柴田大住学区市民憲章

和田 繁副会長

佐々木三次事務局長 表彰される

伊藤 光子幹事

昨年十月二十九日開催の平成十年度秋田市社会福祉大会において、本協議会和田副会長（民児協総務）は、民生の安定と児童福祉の向上と共に地域福祉活動に尽くされた功績をもって秋田

市長より感謝状を、また佐々木事務局長と伊藤会計幹事は、長年に亘る地区社会福祉協議会と地域福祉活動に尽くされた功績をもって秋田市社会福祉協議会、会長表彰を受けられました。

参考

一、日本人の平均寿命

(98年8月28日厚生省発表)

男性 77.19歳 女性 83.82歳  
(平均寿命の男女差6.63歳が長寿)

二、都道府県別平均寿命

(98年厚生省発表)

厚生省は94年から96年までの3年間の人口動態統計の死亡者数や出生者数の平均値などを基に都道府県別の平均寿命を割り出した。

平均寿命が最も短いのは男性で青森の74.71歳、次いで兵庫75.54歳、大阪75.90歳、本県の75.92歳の順で、長寿の順位では44位、女性で兵庫81.83歳、青森82.51歳、大阪82.52歳、と続く。本県は長寿の順位で35位の83.12歳となっている。

又、秋田県に於ける平均寿命の男女差を見ると7.20歳女性の方が長寿である。

平成10年度敬老対象者等

- 1. 敬老対象者数  
男性 174名 女性 269名 合計 443名  
(39.28%) (60.72%)
- 2. 鳩杖贈呈対象者数  
男性 12名 女性 13名 合計 25名  
(48%) (52%)
- 3. 80歳以上敬老者数  
男性 72名 女性 118名 合計 190名  
(37.89%) (86.11%)
- 4. 年齢層別敬老対象者数  
80歳以上 190名 79歳以下 253名 合計 443名  
(42.89%) (57.11%)  
男性 72名 (37.89%) 女性 118名 (62.11%)  
男性 102名 (40.32%) 女性 151名 (59.68%)

推進協議会長のご発声による乾盃の後、恒例のアトラクションにはいり、初めに秋田太陽幼稚園の可愛いお子さん達の遊戯と、大住小学校低学年児童の歌と遊戯など披露していただき、また太陽幼稚園児の手作りのレイが直接敬老者の皆さんに贈呈されたほか、来賓の方々にも贈られて大変喜ばれ、感謝で涙ぐむ敬老者の方々も見られました。

そして大住コミセンのサークル活動を続け、舞踊で広く知られている寿花会有志による、昔懐かしいメロディーに乗った新舞踊の披露に万雷の拍手があり、楽しい交歓の時



が流れて「また来年も逢いましょう」の合い言葉に祝賀の方々、或いは、親身になって

ひとときを閉じました。本年もまた敬老会の開催について、いろいろのご援助、ご協力を頂いた各町内会や諸団体の皆さんに心から感謝申し上げます。とりわけ、敬老者のご要望に応えて、昨年同様、座布団による座席・椅子席のほか、中座席の設置など、会場の設営等についてご尽力頂いた、体育協会、商工振興会の

敬老者の方々をお世話下さった婦人会の皆さん、さらには若い方々が自家用車で会場への送迎を担当された町内会もあるなど、地区全体の行事として、敬老者の方々に喜んでいただけた敬老会であったことを、衷心よりお礼申し上げます。

ひとり暮らし高齢者とふれあいの集い

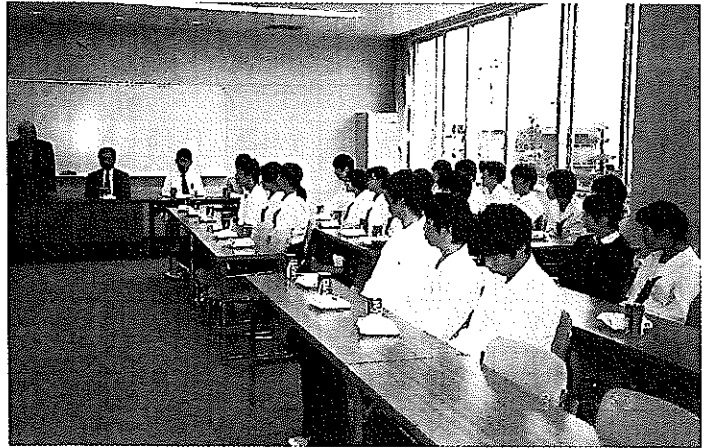
○社会福祉協議会が主催する一人暮らし高齢者とのふれあいの集いは、今年度も六月十一日秋田温泉プラザで行われました。

当日は町内までの迎えのバスに高齢者の方々と社福協役員など四十四人が乗り、到着後は温泉で体をほぐし、正午から社福協心づくしの料理を前にテーブルを囲んで会食をしました。

高齢者たちは「来年はどこで……」と早くも次回を楽しみにして会場を後にしました。○次に、毎年行われております一人暮らし高齢者の安否確認を兼ねた友愛訪問には、本年も大住地区社福協と民児協の共催で続ける予定でありましたが、昨年は手土産として、ティッシュペーパーを持参して訪れております。

第三回高校生と先生・社福協役員との福祉懇談会が開かれる

昨年に続いて二回目の懇談会が九月二十九日午後四時より、秋田南高等学校会議室に於て、高田屋校長、田中教諭、西村教諭、生徒会担当の齊藤教諭、福祉委員会担当の先生四名及び高校の生徒会・福祉委員・JRCの代表三十名が出席され、社福協から役員八名が出席して開催されました。先ず主催者として永井会長より昨年のご要望におこたえして二回目の懇談会が開かれたこと、地域福祉に関心を高



めていただき、共同募金活動などに高校側のご協力を頂いたことに深く感謝申し上げますと共に、これまで行われた社福協の事業などと併せ、今後社会福祉について一層ご理解ご協力いただきたいと挨拶のあと、高田屋校長先生より今後にはさらに社会福祉についてお互いに勉強し、子供達や年若い方々、あるいは体の不自由な弱い立場の人には特にやさしい思いやりの心でいたわり、皆さんで助け合って他生徒の模範となってほしい、

それぞれの実践活動について報告されると共に、赤い羽根募金運動については本年のように早目に資材配布と説明があった方が活動しやすい等の要望もあり、引き続き一九九九年も懇談会開催することとし、石塚副会長より、「本県内で唯一福祉委員会が設けられている秋田南高校だけあって和気藹藹の中にも貴重なご意見が拝聴され、有意義に会が進められたことに感謝し、今後ともご協力をお願いすると共に来年も皆さんとお会いする事

又今年の赤い羽根共同募金についても出来る限り頑張って社会福祉向上のため協力していただきたい、とあいさつがなされました。次いで、学校側出席者の紹介が田中先生によつてすめられた後、協議にうつり、永井会長から社福協の平成十年度事業計画の進行並びに平成九年度共同募金実績およびその配分先等の資料について一括して説明し、また生徒会・福祉委員・JRC各生徒の代表からそれぞれ

を楽しみにしております。」との挨拶で会を閉じました。

**社福協役員と民生児童委員合同研修会の開催**

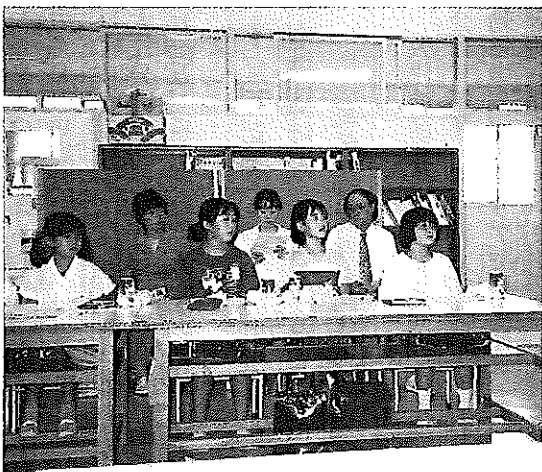
毎年恒例となっている研修会は、九月十九日、二十日の両日鷹巣町、男鹿市を訪れました。平成十年度上半期事業の反省と下半期事業の活動重点である共同募金運動の進め方など話し合い、研修を通じお互いの絆をますます深め、今後の活躍を誓い合いました。また、この機会に両市町の七月に開港したあきた北空港、ギネス認定世界一の大太鼓の館、楽水亭庭園のある船川の龍寺など視察し、お互いに見聞を広め、親交を深めた二日間でした。

**児童と先生・社福協役員とのふれあい懇談会が開かれる**

大住小学校高学年児童代表および担任教師との福祉懇談会については、長年の懸案でありましたが九月二十一日午後三時より大住小学校会議室に於て高橋校長、加賀台教頭

千田教諭、木川教諭ほか担任の先生四名と児童代表(高学年)四十名が出席され、社福協からは会長以下九名が出席して開催されました。

佐々木事務局長の進行により、主催者の永井会長よりあいさつとあわせて地元大住地区社会福祉協議会の生い立ちから福祉事業についてわかりやすく説明し、「また毎年十月に行われる赤い羽根共同募金にご協力いただいていることに深く感謝申し上げますと共に、これからの心もみんなで助け合ひの心を大切にして勉強して下さい。」とお話され、また高橋校長からは「常に弱い人達へのいたわりの心をもって親切にしてあげてください、特に小さい子や、お年寄りの方々とか体の不自由な方々にはやさしく手をかしてあげるように、みんなで助け合う気持、思いやりの心を忘れないように、それに



大住地区福祉協力員

H10.12.31現在

町内会名	氏名	住所	電話番号
牛島西二丁目	秋山高子		
庚塚南	沢登郁子		
稗田南	田森智子		
	川村キエ子		
牛島西四丁目	藤田キ白		
大住団地	菱美津子		
大住	真田洋厚		
落見幸町	岸部君子		
仁井田落見町	木内良友也		
	熊谷和也		
仁井田西潟敷	小野昇三		
東潟敷南	佐藤肇		
みなみ野	三浦俊子		
大住中央通	村井光悦		
三皇竹原	高橋廣市		
大住北	佐藤尚武		
第二みなみ野	佐藤清一		

日本赤十字社員増強  
運動にご協力を

赤い羽根共同募金にも出来る限り協力してあげて下さい。とのあいさつを頂いた後、社福協役員について事務局長から一括して順に紹介し、次いで児童側からは一人一人元気でよく自己紹介が行われるなど、始めてのふれあい懇談会でありましたが、なごやかに、また有意義に進行し、会を閉じました。

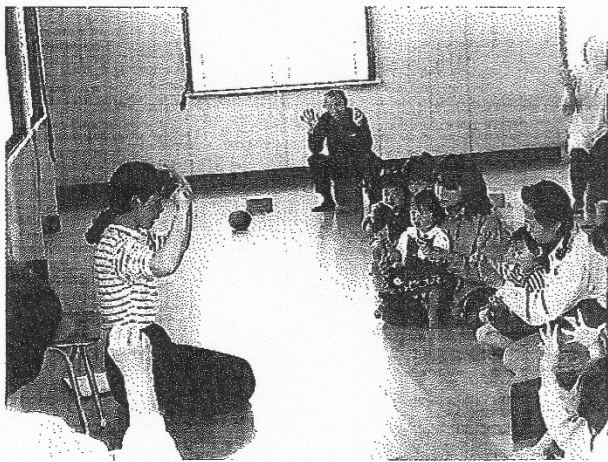
赤十字事業については、皆さんご承知のとおり国の内外を問わず、災害救助あるいは医療・看護・救護に、また、医療血液事業等広い分野で救護活動が行われておりますが、これをさらに活発に進めるため、毎年五月には全国一斉に

社員社費増強月間として運動が展開されております。平成十一年度においても皆様より一層ご理解を深めていただき、一人でも多く社員にご加入いただくようPR方ご協力をお願いします。当日赤大住分区分区における平成十年五月末現在の状況は別表に掲載されております通り社員数は四百二十九名となっております。

子育て支援や  
中央福祉エリアで介護  
民生児童委員協議会

大住地区民生児童委員協議会は、毎月一回子育て支援活動と中央福祉エリアでの奉仕活動を行なっています。子育て支援は、三歳くらいまでの幼児とその母親を対象に、ゆとりの場としてさまざまな活動をしております。毎月第三木曜日に大住児童館で午前十時から正午までの短かい時間ですが、主任児童委員を中心に民生児童委員、それに学童保育の経験ゆたかな女性も積極的にボランティアとして参加協力し、児童館備えつけの遊具や、用意

しておりますので、よろしくご協力をお願いいたします。なお、詳しいことは、日赤大住分区分事務局(八三二一七五五一)にお問い合わせ下さい。



(子育て支援にがんばる民児協の面々)

した「紙芝居」「エプロンシアター」など愉快な催しで子供たちを喜ばせています。お母さんたちも一緒に楽しい時間を過ごしていますが、お互いの交流も生まれて大きな成果をあげております。また中央福祉エリアの奉仕活動には、民児協女性部が中心となり、時には委員の家族も参加し、手作り雑布の寄贈そして朝九時から正午過ぎまで、縫い物、掃除、お年寄りにお茶のサービス、昼食の介護等いくらあっても足りない施設の手手をカバーしてがんばっております。とかく不慣



(お茶のサービスにけんめいの民児協女性部)

れで気を使うことも多く、悩むこともあります。

特にひまわり(痴呆)棟では介護もひときわむずかしく苦勞も多いですが、素直に喜んでくれる高齢者の方々を見ていると嬉しくなり、これからも活動を続けてゆこうと女性部では話し合っております。

民生児童委員改選される

平成十年十一月三十日で任期満了に伴う一斉改選により、十二月一日付で新しい民生児

大住地区町内会長

H10.12.31現在

No.	町内会名	会長氏名	住 所	電話番号
1	庚 塚 東	三 浦 ハツエ		
2	庚 塚	堀 井 忠		
3	西 わ か ば	阿 部 芳 男		
4	い な 穂	高 橋 征 一		
5	牛島西二丁目本町	佐々木 金 吉		
6	庚 塚 南	高 橋 安 巳		
7	牛 島 西 第 一	佐 川 登		
8	稗 田 南	嵯 峨 紀 子		
9	庚 塚 西 新 町	山 口 宜 義		
10	牛 島 西	斉 藤 清		
11	お た か の 橋	斉 藤 由 三		
12	東 潟 敷	佐 藤 盛 男		
13	牛島西四丁目	柴 田 和 夫		
14	清水市営住宅	佐 藤 幸 治		
15	三 皇 竹 原	佐 藤 忠		
16	大 住 北	真 田 光 雄		
17	大 住 南	小 野 賢 午		
18	大住中央通	斎 藤 匡 四 郎		
19	大 住 団 地	須 藤 信 子		
20	大 住 新 町	千 葉 雅 輝		
21	大 住	熊 谷 忠 行		
22	路 見 幸 町	岸 部 良 二		
23	仁井田潟中新町	浜 口 芳 明		
24	仁井田潟中町	川 口 芳 松		
25	仁井田路見町	上 村 政 憲		
26	仁 井 田 緑 町	小 玉 金 悦		
27	仁井田住宅合同宿舎	佐々木 則 雄		
28	仁井田西潟敷	坂 本 カ ッ		
29	東 潟 敷 南	高 橋 一 征		
30	み な み 野	高 橋 一 則		
31	仁井田西潟敷北	冨 橋 信 一		
32	第二みなみ野	門 脇 利 成		

(注) 町内会長さんには、当社福協会の評議員をお願いしております。

童委員が任命されました。

今回の改選で大住地区は増員一名、新任三名、再任十二名の十六名が就任しました。民生児童委員及び担当町内会

は別表のとおりです。新任者は斎藤典四郎さん(大住)、佐藤重三郎さん(お

たかの橋)、安藤久男さん(牛島西四丁目)、門脇利成さん(第二みなみ野)の方々で

す。一層のご活躍をご期待いたします。

また退任された菅悦郎さん、北條文雄さん、大林達吉さんには永年大変ご苦勞さんでした、今後とも地域の福祉向上に一層のご協力をお願いいたします。

○歳末たすけあい見舞金を贈る 例年のとおり町内会や地域

の方々よりのご協力によってお寄せいただきました平成十年歳末たすけあい募金は、別表のとおり一八六、七二九円でありました。厚くお礼を申し上げます。地域の皆様から寄せられた善意を早速、民生委員の方々に調査いただいた

者四、一人暮らし高齢者二十世帯八、施設入所一の七十四世帯でありました。



該当世帯等に一世帯三千円の見舞金を贈りました。その内訳は、ねたきり高齢

大住地区社会福祉協議会役員

平成10年12月

職名	氏名	住所	電話番号
会長	永井進之助		
副会長	佐々木鉄太郎		
副会長	和田繁		
副会長	石塚淑子		
常任理事	門脇久四		
常任理事	川北ミツエ		
常任理事	原田秀昭		
監事	鈴木秀治		
監事	佐藤四方治		
常任理事 事務局長(兼)	佐々木三次		
幹事 計	伊藤光子		
幹事	高橋美津子		

平成十年度歳末たすけあい  
資金として次の方々よりご  
協力をいただきました  
(敬称略)

庚塚南 永井進之助 一〇、〇〇〇円  
いな穂 門脇久四 五、〇〇〇円  
大住北 原田秀昭 四、一七九円  
落見幸町 鈴木秀治

庚塚南 長澤千和 三、〇〇〇円  
一、〇〇〇円

社会福祉協議会運営資金と  
して次の方々よりご寄付を  
いただきました(敬称略)

南部公民館まつり実行委員会  
一〇、〇〇〇円

香典返し(敬称略)

大住地区民生児童委員協議会

平成10年12月

氏名	住所	電話番号	担当町内会
◎和田 繁			牛島西第一、牛島西
○原田 秀昭			大住北、仁井田西潟敷北
○川北ミツエ			大住南
長澤 千和			稗田南、庚塚西新町
坂本 榎美			大住新町、仁井田住宅合同宿舎
高橋 一征			東潟敷、東潟敷南
木山 幸介			大住団地
上村 政憲			仁井田潟中新町、仁井田潟中町、仁井田落見町
門脇恵美子			庚塚東、庚塚、西わかば、いな穂、牛島西二丁目日本町、庚塚南
フ佐々木イネ			大住中央通、仁井田緑町
桐越 和子			みなみ野
安藤 久男			牛島西四丁目、清水市営住宅
斎藤典四郎			大住、落見幸町
佐藤重三郎			おたかの橋、三皇竹原
門脇 利成			仁井田西潟敷第二みなみ野
(主任児童委員) 小松 友子			大住地区全域児童福祉

注 ◎印 総務、○印 副総務、フ印 女性部代表

編集後記

大住中央通 佐藤 正則 五〇、〇〇〇円

関係の方々のご協力によつて、大住社福協だより、第十二号が発刊の運びとなりました。心から感謝申し上げますと存じます。

今回は、常々、ご支援を頂いている各町内会長さん、昨年十二月に改選された民生児童委員の大林達吉さんが十二月

童委員の方々、それに、新たに担当される方々を加えた福祉協力員の名簿等を掲載しております。

皆様の、なお一層のご鞭撻ご協力と、社福協だよりのご活用をお願いする次第であります。

また、客年、長い間、社会福祉事業にご尽力頂きました、本会参与(元副会長)の佐藤末吉氏が二月に、元民生児童委員の大林達吉さんが十二月

委員 佐々木鉄太郎  
和田 繁  
石塚 淑子  
門脇 久四  
川北 ミツエ  
原田 秀昭  
佐々木 三次  
伊藤 光子  
高橋 美津子

に、幽明境を異にされました。謹しんで、ご冥福をご祈念申し上げます。

平成10年度各種募金等納入状況

平成10年度事業実施状況

(自H 10. 4. 1~至H10.12.31)

平成10年12月31日現在

大住地区社会福祉協議会

区分 町内会等	日赤募金		敬老会	歳末たすけ	赤い羽根
	社員数	社費	協賛金	合い募金	共同募金
庚塚東	1名	500円	2,000円	0円	2,000円
庚塚	9	4,500	4,000	2,000	20,000
いな穂	8	28,000	3,000	1,500	25,800
牛島二丁目	9	5,500	6,000	3,000	22,000
庚塚南	35	35,000	8,000	4,500	60,600
牛島西第一			20,000	10,000	20,000
稗田南	32	23,500	10,000	10,000	71,300
庚塚西新町	30	17,000	7,000	4,000	32,000
牛島西			1,700	650	7,800
おたかの橋	1	500	18,000	9,350	83,750
東瀧敷			25,500	12,750	102,000
牛島西四丁目	113	58,800	27,000	13,500	178,475
清水市菅住宅			4,000	2,000	10,000
三皇竹原			5,000	7,000	30,000
大住北	11	11,000	14,000	5,000	94,300
大住南	14	11,000	20,000	6,000	87,625
大住中央通	20	10,000	18,500	9,000	108,000
大住団地			17,000	8,500	8,500
大住新町			13,000		3,795
大住	39	29,500	17,000	9,000	96,400
露見幸町	34	31,500	5,400	2,600	40,600
仁井田中瀬町	25	12,500	8,600	4,300	51,600
仁井田中町			11,000	5,500	44,150
仁井田露見町	43	23,000	15,000	7,500	90,000
仁井田緑町			2,000		5,000
仁井田住宅 合同宿舎					24,323
仁井田西瀧敷	3	3,000	11,000	3,000	25,000
東瀧敷南			11,000	5,000	66,670
みなみ野			26,400	13,200	158,400
仁井田西瀧敷北			1,500	900	10,800
第2みなみ野			5,600	3,800	45,600
計	427	304,800	338,200	163,550	1,626,488
学校等含む 篤志家寄付	大住日赤 奉仕団	2,500		23,179	261,874
合計		307,300		186,729	1,888,362

実施年月日	事項	摘要
{自H10. 4. 1 至H11. 3.31}	大住福祉110番(開設4年目)常時 受付相談	石塚副会長宅 事務局長宅
{自H10. 4.11 至H11. 3.31}	一人暮らし老人宅友愛訪問 安否確認	月2回~3回
H10. 4. 3	平成9年度会計監査、監事会	三役出席
4.18	役員会、監査報告、平成10年度事 業予算審議	
4.20	日赤秋田市地区長、幹事合同協議会	平安閣
4.24	平成10年度通常総会	大住町内会館
4.30	佐藤正則様へ感謝状額入贈呈(故 末吉様香典返し5万円)	
{自H10. 5. 1 至H10. 5.31}	日赤社員、社費増強月間	
5. 8	役員会 第一、4半期事業計画等	
6.11	一人暮らし高齢者ふれあい集会	秋田温泉プラザ
6.24	大住地区福祉協力員新任者委任状 交付並びに研修会	大住町内会館
7. 1	市社福協だより、相談のしおり、 社福協力員配布	
7.23	役員会(事業、会計、日赤社員社 費報告)	
8. 8	役員、実行委員合同会議(敬老会 関係)	
8.20	平成10年度秋田市地区共同募金会 地区長、事務担当者会議	市老人福祉センター
8.27	平成10年度大住地区敬老会に係る 各種団体の長、学校等の長、民生 委員、福祉協力員、実行委員、役 員合同会議	
{自H10. 9. 1 至H10. 9.30}	平成10年「敬老の日」老人保健福 祉月間	秋田市
{自H10. 9. 1 至H10. 9.30}	全国赤い羽根共同募金運動準備期間	
9. 6	第6回チャリティーバザー老人福 祉センター	市社会福祉協議会
9.10	役員会(敬老会及び今後事業計画 等)	
9.15	敬老の日 大住地区敬老会開催	大住地区コミセン
{自H10. 9.19 至H10. 9.20}	平成10年度社福協・民児協合同研 修会	男鹿市、他
9.21	第1回大住小学校児童代表、教師、 社福協役員との懇談会開催	市立大住小学校
9.22	平成10年度県共同募金運動奉仕委 員大住地区合同会議	大住町内会館
9.29	第2回秋田南高等学校生徒代表 (生徒会、福祉委員、JRC)教師、 福祉協会役員との懇談会	
{自H10.10. 1 至H10.10.31}	全国赤い羽根共同募金運動強調月間	全国
10.14	役員会(報告、第三、4半期事業 計画等)	
10.29	秋田市社会福祉大会	県児童会館ホール
11.26	役員会(共同募金中間報告等福祉 だより編集)	
11.28	大住学区振興会主催市行政との対 話集会	大住地区コミセン
{自H10.12. 1 至H10.12.24}	国民たすけ合い歳末募金運動月間	
10.12.25	歳末たすけ合い募金配分合同会議	

平成10年度赤い羽根共同募金大口寄付者 (1,000円以上)

順不同、敬称略 平成10年12月31日現在

金額	町内会名	募金者名	金額	町内会名	募金者名
40,951円		秋田県立秋田南高等学校	1,035円	牛島西四丁目	松山俊治
23,252円		市立大住小学校			大住簡易郵便局募金箱
13,000円	落見幸町	岸部良二	1,000円	大住	庄司五弥、加藤ヒミ子、松橋フキ子、石郷岡一男、三浦幸子、高橋農行、小松一誠
12,000円	仁井田潟中町	佐藤義雄		おたかの橋	佐藤重三郎
10,000円	庚塚南 いな穂 仁井田落見町	永井セイ 門脇久四 ナイスKK社長斉藤一郎 愛川重春		大住北	真田光雄、渡部エン、ヘアーサロンサニー、小室忠男、林茂雄、佐藤惇芳、伊藤啓二、佐藤尚武、鈴木三男、加藤兼治郎、佐藤英二、相澤徳男、北林純一、佐藤要
7,536円		秋田太陽幼稚園職員・園児一同		大住南	高橋安巳、加藤和美
7,000円		仕出弁当坂本征美		大住南	新岡チエ、稲村耕治、金良治、小野光男、公文・伊藤登美子、高橋喜代志、佐藤政信、伊藤長太郎、斉藤金孝、茂呂清雄、大塚紀子、佐藤潔、東海林絹、佐藤良助、橋本卓、伊藤努、長谷部金雄、木山幸介、佐藤正美、鎌田芳治、小野賢午
5,000円	大住北 大住中央通 仁井田緑町 大住 仁井田落見町 仁井田潟中町 大住南 稗田南	原田秀昭、梵天寮 内山内科医院院長内山稔朗、おおすみ歯科医院院長佐々木嘉一、マイム菅原店菅原弘夫 井畑ドライブイン井畑清吾 佐々木鉄太郎 池田忠福、八巻喜好、上村政憲 川口芳松 川北幸治 竹内龍誥、佐々木三次 太陽印刷KK、グランド交通KK、(有)若村建設		牛島西四丁目	佐藤円太郎、古田充男、仙北清一、福田悟郎、高橋誠一、佐々木昭子、浅野秀雄、種村 姫、石川重喜、穂積栄典、米田己代治、佐々木誠司、池田 斎、内矢隆三、森下繁市、佐藤一夫、夏井周吉、石田丈治、伊藤誠一、渡辺梯二、加賀谷和義、皆川 直、小野寺直見、柴田和夫、船木福治、児玉金男、松尾清一、安藤久男、岸利春、奥山陽子、伊藤桂二、高橋恒久、佐藤昭三、吉田義孝、関 作良
4,000円		奥ずし、秋田銀行大住支店職員一同		仁井田潟中町	加藤 好、伊藤春美、佐藤武久、高橋栄治、小林正治、三浦清一、杉本捷生、吉川昌治
3,000円	牛島西四丁目 稗田南 大住 仁井田落見町  大住中央通	佐藤四方治、菅悦郎 川村健吉、和田 繁、石塚淑子 北条文雄、大住簡易郵便局 新田又治郎、新田目綾子、浅羽正幸、長谷川茂、佐藤金太郎、熊谷和也、木内良友、菅原隆志、佐藤大二郎 みちおか文具、JD美容室、(株)富士クリーニング、菅原家電商会 菅原幸雄、(学)秋田太陽幼稚園、すずや衣料店鈴木更生、ルミエール、斉藤匡四郎		稗田南	黒崎茂雄、宮野 茂、田森春直、榎 正二、大黒トヨ、梅村誠一、金 愛子、渡辺スゲ、小野慎一、石塚真平、佐々木キエ
2,100円		民児協・社福協女子有志		東潟敷南	阿部鉄市郎、小木田喜美雄、加藤晶夫、稲田宏明
2,000円	おたかの橋 大住南 牛島西四丁目 稗田南 大住 大住中央通  みなみ野 いな穂 庚塚南	斉藤由三 鈴木和正、川北ミツエ 高橋重道 柳田和雄、樋口正一 高橋美津子、伊藤光子 佐々木イネ ウィズヘアー、小松友子 桐越和子 門脇恵美子 長澤千和		いな穂	堀井三男、桜井キミエ、柳田幸子、門脇裕希、高橋征一
1,310円	大住南	筒井 毅		大住中央通	理容センス、理容フラワー、小僧ずし
				仁井田落見町	奥山アキ
				仁井田宅合宿舎	和賀健一、品田 猛、斉藤道也
				庚塚西新町	三浦せい